

平成 21 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 ブラザー工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小池 利和  
(コード番号:6448 東証・名証・大証 第1部)  
問合せ先 常務執行役員 広報・総務部長 長谷川 友之  
(TEL 052-824-2072)

### 株式会社 BMB に関する株式譲渡契約締結のお知らせ

平成 21 年 9 月 30 日付けでお知らせしました通り、当社は株式会社 BMB(以下、「BMB」)の全株式を取得することに関し、株式会社 USEN(以下、「USEN」)との間で基本合意書を締結しておりましたが、本日開催の取締役会において、株式譲渡契約を締結することを決議し、当社子会社である株式会社エクシング(以下、「エクシング」)にて BMB の全株式を取得する(以下、「本株式取得」)ことといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式会社 BMB の概要

- |                      |                                    |
|----------------------|------------------------------------|
| (1) 商号               | 株式会社 BMB                           |
| (2) 所在地              | 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 1 号               |
| (3) 代表者              | 代表取締役社長 加茂正治                       |
| (4) 設立年月日            | 昭和 47 年 4 月 21 日                   |
| (5) 主な事業の内容          | 業務用・家庭用カラオケ機器の開発・販売およびカラオケルームの運営   |
| (6) 決算期              | 8 月末                               |
| (7) 従業員数             | 連結:754 名(単体:501 名)(平成 21 年 8 月末現在) |
| (8) 主な事業所            | 所在地と同じ                             |
| (9) 資本金              | 11,638 百万円                         |
| (10) 発行済株式総数         | 69,032,236 株                       |
| (11) 大株主構成<br>及び所有割合 | 株式会社 USEN(所有割合 100%)               |

## (12) 最近の事業年度における業績の動向

	平成 19 年8月期	平成 20 年8月期	平成 21 年8月期
売上高(百万円)	50,782	51,151	39,804
営業利益(百万円)	5,352	2,114	▲927
経常利益(百万円)	4,651	1,252	▲2,093
当期純利益(百万円)	1,102	▲954	▲13,035
総資産(百万円)	49,727	50,870	48,460
純資産(百万円)	17,835	16,782	3,613

## 2. 取得株式数および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0 株 (所有割合 0%)
- (2) 取得株式数 69,032,236 株 (株式取得価格 1円)
- (3) 移動後の所有株式数 69,032,236 株 (所有割合 100%)

## 3. 本株式取得におけるスキーム

株式取得価格 1円にて本株式取得後、BMB の USEN に対する借入金について、BMB と USEN 間の債権債務を清算した後の残額(予定額 230 億円)をもって当社グループが返済する予定です。

## 4. 日程

株式譲渡契約締結の取締役会決議	平成 21 年 10 月 30 日(金)
株式譲渡契約書締結	平成 21 年 10 月 30 日(金)
株式譲渡期日	平成 21 年 11 月中(予定)(*)

(\*) 本件株式取得については、現在、公正取引委員会に事前相談を行っております。公正取引委員会による審査の状況次第では、日程を変更することがあります。

## 5. 今後の見通し

BMB の収益性につきましては、エクシングとの販売面、商品開発面等での一体化による事業シナジーの実現や、当社グループの下、財務体質を健全化することなどで、早期の改善を見込んでおります。また BMB の直近年度の大幅な当期損失につきましては、販売先への債権に対する貸倒引当金繰入、繰延税金資産の取り崩しを計上したことなどによるものです。

当社は本株式取得時にはデューデリジェンスにおける査定事項をふまえて BMB の資産補正を行う予定であり、のれん代の発生を見込んでおります。

今後の業績見通しおよび連結財政状態に与える影響につきましては、確定次第速やかに開示いたします。

以上